

TiGRAN GRID

施工説明

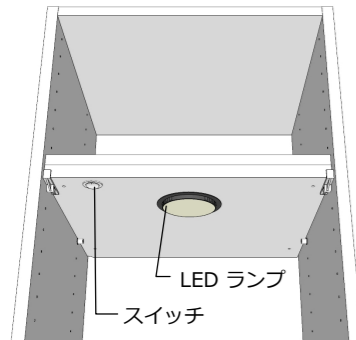
LED照明付き 棚板

このたびは、システムインテリア GRID をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この説明書を必ずお読みいただき、正しく、組立、施工してください。
施工後はお客様に、使い方を説明して、この説明書をお渡しください。

はじめに、ご確認ください

荷物が到着いたしましたら、はじめに、キズ等の有無をご確認ください。
運送中に発生したキズ等がございましたら、施工前に仕入れ先にお申し出ください。

LED照明付き棚板を、キャビネットの自由な位置、可動棚板として施工の場合

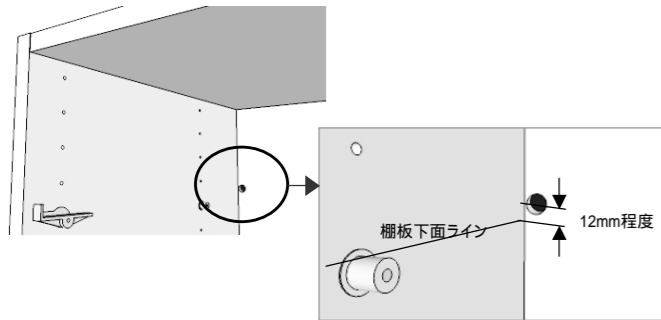


本製品は、超薄型LEDライトを採用しており、照明の上部に突起物がありませんので、本製品の上面を通常の棚板としてご使用になれます。

設置方法は、通常の可動棚板と同じく、棚受けに設置し、配線加工して、コンセント100Vにつなぐだけでご使用になれます。

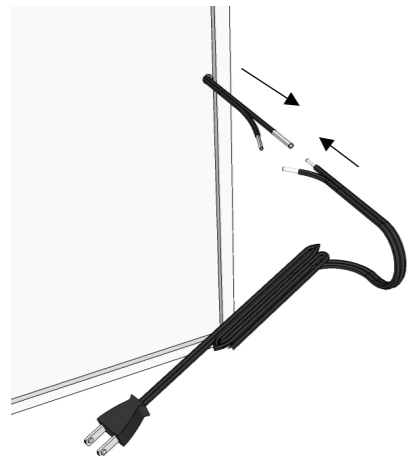
又、照明をあてるものを変えて、位置を変えたい場合でも、簡単に高さ位置の変更ができます。

■ 背板にコードを通す穴をあける (直径 約10mm)



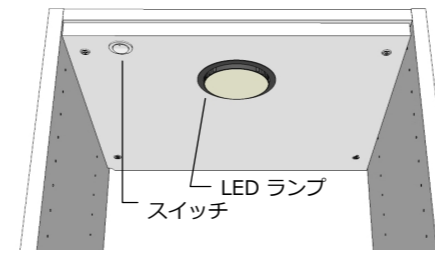
- 棚の設置位置を決め、その棚板の裏木口となる、左端に直径 10mm程度の穴をあけます。
- 穴中心の高さ位置は、棚受けダボ上面から、12mm程度になります。
- ※ より、簡単な施工方法
- 一度、棚受けをセットして棚板を仮置きします。後ろのコードは下に垂らせば、背板と密着します。
- 背板に、マスキングテープ等を仮貼りして、棚板の位置をマークします。
- 仮置きした棚板を外して、木口位置を確認して、穴をあけます。穴の中心位置は、棚板の厚み33mmの中心ではありませんので注意。中心位置は、棚板下面から 12mm位置です。

■ 棚板を設置して、コードを穴から通し、付属のコードと接続



- 棚受けダボを差込み、棚板を設置して、コードを背板の穴から通します。
- 付属のコードとコネクタで結線します。
- コンセントプラグを100Vにつなぎ、棚板のスイッチで点灯します。
- ※ 既存のコンセントに届かない場合、或いは、部屋照明のスイッチとの連動などは、電気工事業者にご相談ください。

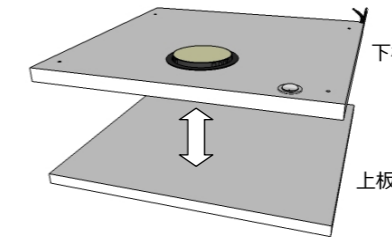
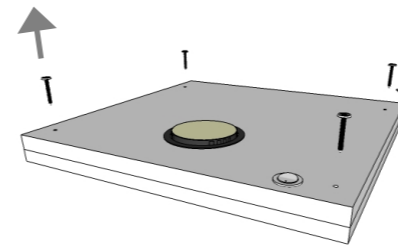
LED照明付き棚板を、キャビネットの天板として施工の場合



本製品は、超薄型LEDライトを採用しており、照明の上部に突起物がありませんので、天板として施工した場合でも、天板は通常のキャビネットと同じく突起物はありません。

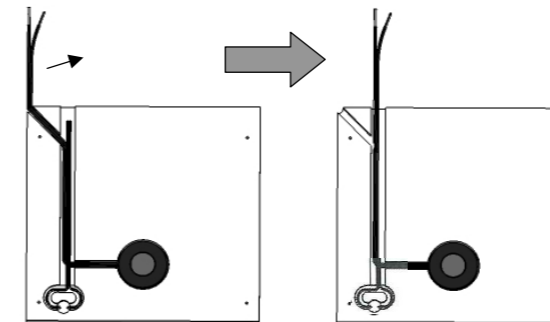
設置方法は、本製品の上板と下板を分離して、下面のみを天板に直付けして配線加工して、コンセント100Vにつなぐだけでご使用になれます。

■ 本製品の上板と下板を、キャップ、ネジ、ワッシャーを外して分離する



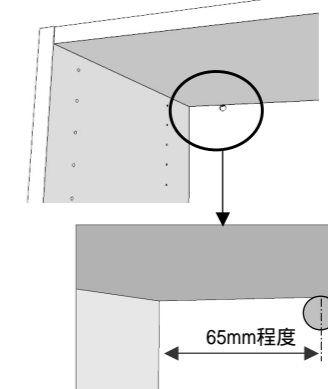
- 本製品の上板と下板を接合しているネジを外します。
- 上板と下板を分離します。外した上板は、通常の可動棚板としてご使用できます。
- ※ 外したネジとワッシャーは、天板に取り付ける時に使用しますので捨てないでください

■ コード出口の経路を変える コーナー金具を避けるために、コードの出口位置を変更



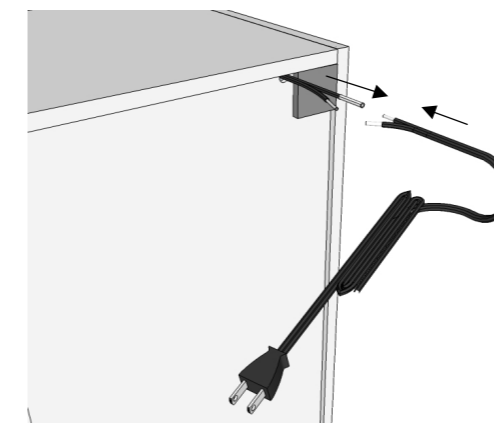
- 後部のコーナーから出ている黒いコードを図のように、溝に入れ替えます。

■ 背板にコードを通す穴をあける (直径 約10mm)

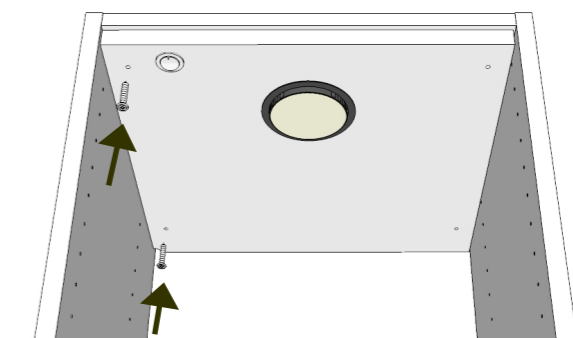


- 背板に本体からのコードを通す穴をあけます。穴の直径は、18mm以下
- ※ 穴の中心位置は、高さは天板の端の真下。横は、側板から約65mm程度

■ コードを背板の穴から通し、付属のコードと接続



■ 本製品を天板にネジで取り付け、キャップをはめる ネジ、キャップ、ワッシャーは、外した部品をそのまま使用



TiGRAN GRID

LED照明付き 棚板







組立・施工前に、梱包されている内容を必ずご確認ください。

部材・部品表

		G1L4002A□	G1L8002A□
製品本体		1	1
付属コード コンセントプラグ		1	1
棚受けダボ		1 set	1set

必ずお守りください

安全上のご注意

 警告			
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品を分解・改造しない 火災・感電・落下による怪我の原因となります 	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず 交流 100V で使用する 火災・感電の原因となります
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニットに水をかけない ショート・感電の原因となります 		<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず 指定の電源線を使用する 発熱・発火による火災の原因となります
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 施工時に電源線を挟んだりして傷をつけない ショート・漏電の原因となります 		<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず 指定のランプを使用する 発熱・発火による火災の原因となります
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源線の結線時に確実に端子を差し込む 接続が不完全ですと、火災の原因となります 		<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず 施工説明書に従う 施工に不備があると、事故の原因となります